

ヨシくろろろ千キロをおよいだウミガメのはなしをよみ

一ねん うえまつすず

ヨシは、なんですごいんだらう。これが、
よみおわ。たときに、さいしよにかんじたこ
とです。まさか、ウミガメが三まん七キロ
もおよぐとはおもっていませんでした。しか
も、二ねん二か月、まい日およぎつづけてい
たのです。おかあさんに、ちぎゅうの一し
うが、だいたい四まんキロぐらいだから、ち
ぎゅうをまわるくらいながいときよりだとちぎ
ました。ちぎゅうの一しうちかくおよいだ
ヨシは、ほんとうにすごいです。

ヨシは、三まん七キロおよいでいるとち
うに、つかれてしんどくてあきらめなくな
ったとおもいます。もしかしたら、こわいて
きにおそわれそうになつたこともあつたかも
しれません。でもヨシは、赤ちゃんをうむた
めに、すぐくがんばってじぶんの生まれたば
しよまでもっていったのだとおもいます。
わたしは、マラソンのれんしゅうをしてい
るときに、はしっていてつらくなると、おと
うさんやおにいちゃんについていくのをあきら

らめてしまうことがあります。しんどいとな
みだが出ることもあるし、かぞくといっしょ
だからながいきよりをはしろうとおもうけれ
ど、ヨシはひろいうみの中で、たった一人で
ながいきよりをおよいで、さみしかったし、
たいへんだ。ただろくなとそうぞうしました。
さいごに、オスとむすばれて、ヨシにかぞく
ができて、よかったです。

ウミガメは、どこにいてもじぶんの生まれ
たばしよがわかって、どんなにはなれていて
ももどることができるときをはいめてしま
した。そんなすごい力があるなんて、生きも
のはぶしぎです。

この本をよんで、こんど、どこかでウミガ
メにあたら、ヨシとおなじようにじぶんの
生まれたばしよにかえって、たまごをうむの
かなとおうえんしたくなりました。そして、
あたしもヨシみたいに、あきらめないで、い
ろいろなことにがんばって、いこうとおもいま
した。